

訪問介護事業所 利用者票

※特に断りがない限り、令和6年9月30日時点の状況を入力してください。

本調査の「はじめに」と書かれている本シートは、全ての事業所の皆様にご回答をお願い申し上げます。

このシートでは、貴事業所の

- ①生活援助のみのサービスを提供している利用者
- ②身体介護と生活援助の両サービスを提供している利用者
- ③身体介護のみを提供している利用者

それぞれの条件を満たす利用者を要介護1～5までの要介護度別のサービス提供の有無についてお答えください。

また、これらの条件に該当する要介護度1～5の利用者が複数人いる場合は、氏名の冒頭の文字が、五十音順で一番最初の利用者について回答欄①～③のシートの設問にご回答ください。

注意事項などを記載

- 単一回答の設問です。プルダウンから選択肢を選んで表示させてください。
- 複数回答の設問です。あてはまる選択肢について、プルダウンから○を選んで表示させてください。
- 数値もしくは自由回答の欄です。セルに直接入力してください。自由回答には文字数の制限はありません。
- 回答対象外の設問です。ご回答いただく必要がございません。

貴事業所についてお伺いします

全員ご回答ください。

問1 貴事業所名

問2 ID

※調査要項をお手元にご用意いただき、利用者調査の欄に記載されているIDを入力してください。わからなければ未入力のみで構いません。

赤枠内に記載されている、IDをご入力ください。

調査要項

1. 調査種類と回答者

本調査には、事業所調査と利用者調査の2種類があります。いずれの調査も、ご回答者は貴事業所の管理者または管理者から委任された方です。

2. 調査手順

本調査は、Webアンケートにて実施しております。事業所調査、利用者調査ごとに以下のURLにアクセスし、それぞれ表示された画面上にID、パスワード（以下に記載）を入力してログインいただき、以下の③、④の記載事項に従い調査をおすすめいたします。なおスマートフォンやタブレット端末でもご回答いただけます。

<URLとID、パスワード>

事業所調査	URL	https://enqs.jp/hokj		QRコード
	ID	XXXXXX	パスワード XXXXXX	
利用者調査	URL	https://enqs.jp/hokr		QRコード
	ID	XXXXXX	パスワード XXXXXX	

※アクセスできない場合は、「hok@enqs.jp」に空メールをお送りください。

※ブラウザの検索バーにURLを入力するためにWEBページにアクセスが出来ないという問い合わせを多くいただいております。URLに間違いは、「検索バー」ではなく、「アドレスバー」に入力するようにお願いします。

問3 9月現在、貴事業所には下記の方がいらっしゃいますか。(それぞれ複数回答)

<①生活援助のみのサービスを提供している利用者>

回答欄	
<input type="checkbox"/>	1 要介護 1
<input type="checkbox"/>	2 要介護 2
<input type="checkbox"/>	3 要介護 3
<input type="checkbox"/>	4 要介護 4
<input type="checkbox"/>	5 要介護 5
<input type="checkbox"/>	6 いずれもない

<②身体介護と生活援助の両サービスを提供している利用者>

回答欄	
<input type="checkbox"/>	1 要介護 1
<input type="checkbox"/>	2 要介護 2
<input type="checkbox"/>	3 要介護 3
<input type="checkbox"/>	4 要介護 4
<input type="checkbox"/>	5 要介護 5
<input type="checkbox"/>	6 いずれもない

<③身体介護のみを提供している利用者>

回答欄	
<input type="checkbox"/>	1 要介護 1
<input type="checkbox"/>	2 要介護 2
<input type="checkbox"/>	3 要介護 3
<input type="checkbox"/>	4 要介護 4
<input type="checkbox"/>	5 要介護 5
<input type="checkbox"/>	6 いずれもない

以降、貴事業所にご回答いただきたい設問

回答完了後、本ファイルを保存し、下記サイトにアクセスし、本Excel調査票をアップロードしてください。

<https://enqs.jp/hokr>

調査要項

1. 調査種類と回答者

本調査には、事業所調査と利用者調査の2種類があります。いずれの調査も、ご回答者は貴事業所の管理者または管理者から委任された方です。

2. 調査手順

本調査は、Webアンケートにて実施しております。事業所調査、利用者調査ごとに以下のURLにアクセスし、それぞれ表示された画面上にID、パスワード（以下に記載）を入力してログインいただき、以下の①、②の記載事項に従い調査をおすすめください。なおスマートフォンやタブレット端末でもご回答いただけます。

<URLとID、パスワード>

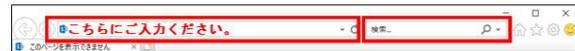
調査種類	URL	ID	パスワード	QRコード
事業所調査	https://enqs.jp/hokj	XXXXXXXX	XXXXXXXX	
利用者調査	https://enqs.jp/hokr	XXXXXXXX	XXXXXXXX	

アップロードサイトにアクセスいただきますと、IDとパスワードの入力が求められます。

調査要項の赤枠に記載されている ID、Passを入力してください。

※アクセスできない場合は、「hok@enqs.jp」に空メールをお送りください。

※ブラウザの検索バーにURLを入力するためにWEBページにアクセスが出来ないという問い合わせを多くいただいております。URLに関しては、「検索バー」ではなく、「アドレスバー」に入力するようにお願いします。



① 事業所調査について

画面の指示に従い、アンケートへのご回答をお願いします。

② 利用者調査について

トップ画面からExcel調査票をダウンロードいただき、Excel調査票にご回答をお願いします。回答が完了しましたら、Excel調査票をダウンロードした際と同様にログインいただき、画面内の「アップロード」からファイルを選択しアップロードをお願いします。また、回答いただく利用者に関しては、以下のとおりです。該当者がいない場合は、回答不要です。また、回答の際には、利用者から調査協力のご承諾をいただくようにお願いします。別紙をコピーしてご案内することもできますのでご活用ください。

生活援助のみのサービスを提供している利用者	要介護 1～5でそれぞれ 1人ずつ
身体介護と生活援助の両サービスを提供している利用者	要介護 1～5でそれぞれ 1人ずつ
身体介護のみを提供している利用者	要介護 1～5でそれぞれ 1人ずつ

以上

問6 同居家族による介護の有無について教えてください。(1つ選択)

- 1 あり
- 2 なし

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問7 該当する利用者と主介護者の続柄について教えてください。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)
(続柄とは、利用者本人からみた関係性を指します。)

- 1 配偶者
- 2 子
- 3 子の配偶者
- 4 孫
- 5 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問8 主介護者の年齢について教えてください。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 18歳未満
- 2 18歳～40歳未満
- 3 40歳～65歳未満
- 4 65歳～75歳未満
- 5 75歳以上

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問9 主介護者の職業について教えてください。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 経営者・会社役員
- 2 会社員・団体職員 (正規・非正規)
- 3 専業主婦・専業主夫
- 4 その他

具体的に:

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問10 調査対象としているこの利用者への介護の理由により主介護者は離職しましたか。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 わからない

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問11 主介護者の状況について教えてください。(複数回答)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 仕事をしながら介護をしている (ビジネスケアラー)
- 2 育児をしながら介護をしている (ダブルケアラー)
- 3 若年層であるが介護をしている (ヤングケアラー)
- 4 老老介護である
- 5 上記以外

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

全員ご回答ください。

問12 居住形態について教えてください。(1つ選択)

- 1 戸建て
- 2 集合住宅
- 3 有料老人ホーム
- 4 ケアハウス
- 5 軽費老人ホーム
- 6 養護老人ホーム
- 7 サービス付き高齢者向け住宅
- 8 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問13 医療的ケアの必要性について教えてください。（複数回答）

- 1 喀痰(かくたん)吸引を実施している状態
- 2 経鼻胃管や胃瘻(ろう)等の経腸栄養が行われている状態
- 3 呼吸障害等により人工呼吸器を使用している状態
- 4 中心静脈注射を実施している状態
- 5 人工腎臓を実施している状態
- 6 重篤な心機能障害、呼吸障害等により常時モニター測定を実施している状態
- 7 人工膀胱又は人工肛門の処置を実施している状態
- 8 褥瘡に対する治療を実施している状態
- 9 気管切開が行われている状態
- 10 留置カテーテルを使用している状態
- 11 インスリン注射を実施している状態
- 12 該当するものはない
- 13 わからない

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				

問14 以下の各状況において、介助の必要性及び、Barthel Index（バーセルインデックス）について教えてください。（それぞれ1つ選択）

問14-1 ADLの状況（食事）

- 1 10点 自立、手の届くところに食べ物を置けば、トレイあるいはテーブルから1人で摂食可能、必要なら介助
- 2 5点 食べ物を切る等、介助が必要
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
<input type="checkbox"/>				

問14-2 ADLの状況（車いすからベッドへの移動）

- 1 15点 自立、車椅子で安全にベッドに近づき、ブレーキをかけ、フットレストを上げてベッドに移り、臥位になる。再び起きて車椅子を適切な位置に置いて、
- 2 10点 どの段階かで、部分介助あるいは監視が必要
- 3 5点 座ることはできるが、移動は全介助
- 4 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
<input type="checkbox"/>				

問14-3 ADLの状況（整容）

- 1 5点 自立（洗面、歯磨き、整髪、ひげそり）
- 2 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
<input type="checkbox"/>				

問14-4 ADLの状況（トイレ動作）

- 1 10点 自立、衣服の操作、後始末を含む。ポータブル便器を用いているときは、その洗浄までできる
- 2 5点 部分介助、体を支えたり、トイレットペーパーを用いるのに介助が必要
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
<input type="checkbox"/>				

問14-5 ADLの状況（入浴）

- 1 5点 自立（浴槽につかる、シャワーを使う）
- 2 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
<input type="checkbox"/>				

問14-6 ADLの状況（歩行）

- 1 15点 自立、4.5m以上平地歩行可、補装具の使用はかまわないが、車椅子、歩行器は不可
- 2 10点 介助や監視が必要であれば、4.5m平地歩行可
- 3 5点 歩行不能の場合、車椅子をうまく操作し、少なくとも4.5mは移動できる
- 4 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
<input type="checkbox"/>				

問14-7 ADLの状況（階段昇降）

- 1 10点 自立、手すり、杖などの使用はかまわない
- 2 5点 介助または監視を要する
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
<input type="checkbox"/>				

問14-8 ADLの状況（着替え）

- 1 10点 自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む
- 2 5点 部分介助を要するが、少なくとも半分以上の部分は自分でできる。適切な時間内に行える
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問14-9 ADLの状況（排便コントロール）

- 1 10点 失禁なし、浣腸、座薬の取り扱いも可能
- 2 5点 時に失禁あり、浣腸、座薬の取り扱いに介助を要する
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問14-10 ADLの状況（排尿コントロール）

- 1 10点 失禁なし
- 2 5点 時に失禁あり、収尿器の取り扱いに介助を要する場合を含む
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問15 手段的日常生活活動（IADL）尺度について教えてください（それぞれ1つ選択）

	1 1点 (できる) 2 0点 (できない)				
(1) IADLの状況（電話を使用する能力）	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(2) IADLの状況（買い物）					
(3) IADLの状況（食事の準備）					
(4) IADLの状況（家事）					
(5) IADLの状況（洗濯）					
(6) IADLの状況（移動）					
(7) IADLの状況（服薬管理）					
(8) IADLの状況（財産取り扱い能力）					

II 訪問介護サービスの利用状況

問16 この利用者へのサービス提供時間の構成比について教えてください。(半角数字：小数第一位まで)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(1) 身体介護	%	%	%	%	%
(2) 生活援助	%	%	%	%	%
(3) 両方のサービス：身体介護に引続き生活援助を行うサービス	%	%	%	%	%
合計 (100%になるよう入力してください)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問17 この利用者への2024年9月の延べ訪問時間及び延べ訪問回数について教えてください。(それぞれ半角数字)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(1) 2024年9月の延べ訪問時間	分	分	分	分	分
(2) 2024年9月の延べ訪問回数	回	回	回	回	回

問18 各曜日のサービス区分ごとの提供時間について教えてください。サービスを実施しない場合は、0の入力をお願いします。
 ※同時並行で複数のサービスを提供する場合は、主なサービスにのみカウントする(例：30分洗濯機を回している間に掃除を行う場合、掃除30分としてカウント) (それぞれ半角数字)

<月曜日>

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(1) 排泄	分	分	分	分	分
(2) 食事介助	分	分	分	分	分
(3) 清掃・入浴、身体整容	分	分	分	分	分
(4) 体位変換、移動・移乗介助、外出介助	分	分	分	分	分
(5) 起床及び就寝介助	分	分	分	分	分
(6) 服薬介助	分	分	分	分	分
(7) 自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助 (自立支援、ADL・IADL・QOL向上の観点から安全を確保し、かつ常時介助できる状態で行う見守り等)	分	分	分	分	分
(8) 掃除	分	分	分	分	分
(9) 洗濯	分	分	分	分	分
(10) ベッドメイク	分	分	分	分	分
(11) 衣類の整理・被服の補修	分	分	分	分	分
(12) 一般的な調理、配下膳	分	分	分	分	分
(13) 買い物・薬の受け取り	分	分	分	分	分
(14) 通院等乗降介助	分	分	分	分	分
(15) その他	分	分	分	分	分
→ 具体的に：					

<火曜日>

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(1) 排泄	分	分	分	分	分
(2) 食事介助	分	分	分	分	分
(3) 清掃・入浴、身体整容	分	分	分	分	分
(4) 体位変換、移動・移乗介助、外出介助	分	分	分	分	分
(5) 起床及び就寝介助	分	分	分	分	分
(6) 服薬介助	分	分	分	分	分
(7) 自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助 (自立支援、ADL・IADL・QOL向上の観点から安全を確保し、かつ常時介助できる状態で行う見守り等)	分	分	分	分	分
(8) 掃除	分	分	分	分	分
(9) 洗濯	分	分	分	分	分
(10) ベッドメイク	分	分	分	分	分
(11) 衣類の整理・被服の補修	分	分	分	分	分
(12) 一般的な調理、配下膳	分	分	分	分	分
(13) 買い物・薬の受け取り	分	分	分	分	分
(14) 通院等乗降介助	分	分	分	分	分
(15) その他	分	分	分	分	分
→ 具体的に：					

<水曜日>

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(1) 排泄	分	分	分	分	分
(2) 食事介助	分	分	分	分	分
(3) 清掃・入浴、身体整容	分	分	分	分	分
(4) 体位変換、移動・移乗介助、外出介助	分	分	分	分	分
(5) 起床及び就寝介助	分	分	分	分	分
(6) 服薬介助	分	分	分	分	分
(7) 自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助 (自立支援、ADL・IADL・QOL向上の観点から安全を確保し、かつ常時介助できる状態で行う見守り等)	分	分	分	分	分
(8) 掃除	分	分	分	分	分
(9) 洗濯	分	分	分	分	分
(10) ベッドメイク	分	分	分	分	分
(11) 衣類の整理・被服の補修	分	分	分	分	分
(12) 一般的な調理、配下膳	分	分	分	分	分
(13) 買い物・薬の受け取り	分	分	分	分	分
(14) 通院等乗降介助	分	分	分	分	分
(15) その他	分	分	分	分	分
→ 具体的に：					

問32 当該利用者の前の移動拠点（前の利用者住居、事務所・訪問介護員の自宅等）から当該利用者宅までの移動時間（半角数字）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
分	分	分	分	分

問33 サービス内容に対して適切な訪問介護員であるかについて教えてください。（1つ選択）

- 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当してほしい
- 訪問介護員の割り当ては、妥当である
- 専門性が不足しており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

（上記について、1、3と答えた場合）

問34 専門性に適した訪問介護員を充てられない理由について教えてください。（複数回答）

- 高い専門性を有する人材が不足しているから
（専門性が高い職員の割合が低いから）
- 身体的な負荷の少ないサービスであり、高齢な職員等、体力が少ない訪問介護員を要する必要があるため
- 高い専門性を有する人材ばかりだから
（専門性が高い職員の割合が高いから）
- その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

具体的に：

--	--	--	--	--

<訪問介護職員：3人目>

問27 資格（複数回答）

- 認定介護福祉士
- 介護福祉士
- 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 生活援助従事者研修
- 介護支援専門員
- 看護師・准看護師
- その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

具体的に：

問28 雇用形態（1つ選択）

- 常勤
- 非常勤

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問29 役職（複数回答）

- 管理者
- サービス提供責任者
- 訪問介護員
- その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

具体的に：

問30 訪問介護員としての勤続年数（他社での訪問介護経験を含む）（1つ選択）

- 1年未満
- 1～5年未満
- 5～10年未満
- 10年～20年未満
- 20年以上

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問31 主な移動手段（1つ選択）

- 自動車（自家用車）
- 自動車（事業所の車）
- 自転車（電動でないもの）
- 電動自転車
- バイク
- 電車・バス等の公共交通機関と徒歩
- 徒歩のみ
- その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

具体的に：

--	--	--	--	--

問32 当該利用者の前の移動拠点（前の利用者住居、事務所・訪問介護員の自宅等）から当該利用者宅までの移動時間（半角数字）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
分	分	分	分	分

問33 サービス内容に対して適切な訪問介護員であるかについて教えてください。（1つ選択）

- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当してほしい
- 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である
- 3 専門性が不足しており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

（上記について、1、3と答えた場合）

問34 専門性に適した訪問介護員を充てられない理由について教えてください。（複数回答）

- 1 高い専門性を有する人材が不足しているから
（専門性が高い職員の割合が低いから）
- 2 身体的な負荷の少ないサービスであり、高齢な職員等、体力が少ない訪問介護員を要するため
- 3 高い専門性を有する人材ばかりだから
（専門性が高い職員の割合が高いから）
- 4 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

具体的には：

--	--	--	--	--

本回答欄は以上で終了です。回答漏れがないかご確認いただき、下記に表示されているボタンをクリックしてください。

シート「はじめに」にお進みください

訪問介護事業所 利用者票

※特に断りがない限り、令和6年9月1日時点の状況を入力してください。

【対象者】

②身体介護と生活援助の両サービスを提供している利用者 | 要介護1～5でそれぞれ1人ずつ

上記条件に該当する要介護度1～5の利用者が複数人いる場合は、氏名の冒頭の文字が、五十音順で一番最初の利用者についてご回答ください。

- 単一回答の設問です。プルダウンから選択肢を選んで表示させてください。
- 複数回答の設問です。あてはまる選択肢について、プルダウンから○を選んで表示させてください。
- 数値もしくは自由回答の欄です。セルに直接入力してください。自由回答には文字数の制限はありません。
- 回答対象外の設問です。ご回答いただく必要がございません。

I 利用者の基本属性

全員ご回答ください。

問1 性別について教えてください。(1つ選択)

- 1 男性
- 2 女性
- 3 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問2 年齢について教えてください。(1つ選択)

- 1 40～64歳
- 2 65～74歳
- 3 75～79歳
- 4 80歳以上

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問3 認知症高齢者の日常生活自立度について教えてください。(1つ選択)

- 1 日常生活自立度 I
- 2 日常生活自立度 II a
- 3 日常生活自立度 II b
- 4 日常生活自立度 III a
- 5 日常生活自立度 III b
- 6 日常生活自立度 IV
- 7 日常生活自立度 M
- 8 わからない・不明

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問4 生活保護の受給状況について教えてください(1つ選択)

- 1 受給している
- 2 受給していない

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問5 同居家族の有無について教えてください。(複数回答)

- 1 なし
- 2 配偶者
- 3 子
- 4 子の配偶者
- 5 孫
- 6 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問6 同居家族による介護の有無について教えてください。(1つ選択)

- 1 あり
- 2 なし

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問7 該当する利用者と主介護者の続柄について教えてください。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)
(続柄とは、利用者本人からみた関係性を指します。)

- 1 配偶者
- 2 子
- 3 子の配偶者
- 4 孫
- 5 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問8 主介護者の年齢について教えてください。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 18歳未満
- 2 18歳～40歳未満
- 3 40歳～65歳未満
- 4 65歳～75歳未満
- 5 75歳以上

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問9 主介護者の職業について教えてください。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 経営者・会社役員
- 2 会社員・団体職員 (正規・非正規)
- 3 専業主婦・専業主夫
- 4 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

具体的には:

--	--	--	--	--

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問10 調査対象としているこの利用者への介護の理由により主介護者は離職しましたか。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 わからない

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問11 主介護者の状況について教えてください。(複数回答)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 仕事をしながら介護をしている (ビジネスケアラー)
- 2 育児をしながら介護をしている (ダブルケアラー)
- 3 若年層であるが介護をしている (ヤングケアラー)
- 4 老老介護である
- 5 上記以外

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問14-6 ADLの状況（歩行）

- 1 15点 自立、4.5m以上平地歩行可、補装具の使用はかまわないが、車椅子、歩行器は不可
- 2 10点 介助や監視が必要であれば、4.5m平地歩行可
- 3 5点 歩行不能の場合、車椅子をうまく操作し、少なくとも、4.5mは移動できる
- 4 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問14-7 ADLの状況（階段昇降）

- 1 10点 自立、手すり、杖などの使用はかまわない
- 2 5点 介助または監視を要する
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問14-8 ADLの状況（着替え）

- 1 10点 自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む
- 2 5点 部分介助を要するが、少なくとも半分以上の部分は自分でできる、適切な時間内にできる
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問14-9 ADLの状況（排便コントロール）

- 1 10点 失禁なし、浣腸、座薬の取り扱いも可能
- 2 5点 時に失禁あり、浣腸、座薬の取り扱いに介助を要する
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問14-10 ADLの状況（排尿コントロール）

- 1 10点 失禁なし
- 2 5点 時に失禁あり、収尿器の取り扱いに介助を要する場合を含む
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問15 手段的日常生活活動（IADL）尺度について教えてください（それぞれ1つ選択）

	1 1点 (できる) 2 0点 (できない)				
(1) IADLの状況（電話を使用する能力）	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(2) IADLの状況（買い物）					
(3) IADLの状況（食事の準備）					
(4) IADLの状況（家事）					
(5) IADLの状況（洗濯）					
(6) IADLの状況（移動）					
(7) IADLの状況（服薬管理）					
(8) IADLの状況（財産取り扱い能力）					

II 訪問介護サービスの利用状況

問16 この利用者へのサービス提供時間の構成比について教えてください。(半角数字：小数第一位まで)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(1) 身体介護	%	%	%	%	%
(2) 生活援助	%	%	%	%	%
(3) 両方のサービス：身体介護に引続き生活援助を行うサービス	%	%	%	%	%
合計 (100%になるよう入力してください)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問17 この利用者への2024年9月の延べ訪問時間及び延べ訪問回数について教えてください。(それぞれ半角数字)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(1) 2024年9月の延べ訪問時間	分	分	分	分	分
(2) 2024年9月の延べ訪問回数	回	回	回	回	回

問18 各曜日のサービス区分ごとの提供時間について教えてください。サービスを実施しない場合は、0の入力をお願いします。

※同時並行で複数のサービスを提供する場合は、主なサービスにのみカウントする(例：30分洗濯機を回している間に掃除を行う場合、掃除30分としてカウント) (それぞれ半角数字)

<月曜日>

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(1) 排泄	分	分	分	分	分
(2) 食事介助	分	分	分	分	分
(3) 清掃・入浴、身体整容	分	分	分	分	分
(4) 体位変換、移動・移乗介助、外出介助	分	分	分	分	分
(5) 起床及び就寝介助	分	分	分	分	分
(6) 服薬介助	分	分	分	分	分
(7) 自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助 (自立支援、ADL・IADL・QOL向上の観点から安全を確保し、かつ常時介助できる状態で行う見守り等)	分	分	分	分	分
(8) 掃除	分	分	分	分	分
(9) 洗濯	分	分	分	分	分
(10) ベッドメイク	分	分	分	分	分
(11) 衣類の整理・被服の補修	分	分	分	分	分
(12) 一般的な調理、配下膳	分	分	分	分	分
(13) 買い物・薬の受け取り	分	分	分	分	分
(14) 通院等乗降介助	分	分	分	分	分
(15) その他	分	分	分	分	分
具体的に：					

<火曜日>

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(1) 排泄	分	分	分	分	分
(2) 食事介助	分	分	分	分	分
(3) 清掃・入浴、身体整容	分	分	分	分	分
(4) 体位変換、移動・移乗介助、外出介助	分	分	分	分	分
(5) 起床及び就寝介助	分	分	分	分	分
(6) 服薬介助	分	分	分	分	分
(7) 自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助 (自立支援、ADL・IADL・QOL向上の観点から安全を確保し、かつ常時介助できる状態で行う見守り等)	分	分	分	分	分
(8) 掃除	分	分	分	分	分
(9) 洗濯	分	分	分	分	分
(10) ベッドメイク	分	分	分	分	分
(11) 衣類の整理・被服の補修	分	分	分	分	分
(12) 一般的な調理、配下膳	分	分	分	分	分
(13) 買い物・薬の受け取り	分	分	分	分	分
(14) 通院等乗降介助	分	分	分	分	分
(15) その他	分	分	分	分	分
具体的に：					

<水曜日>

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(1) 排泄	分	分	分	分	分
(2) 食事介助	分	分	分	分	分
(3) 清掃・入浴、身体整容	分	分	分	分	分
(4) 体位変換、移動・移乗介助、外出介助	分	分	分	分	分
(5) 起床及び就寝介助	分	分	分	分	分
(6) 服薬介助	分	分	分	分	分
(7) 自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助 (自立支援、ADL・IADL・QOL向上の観点から安全を確保し、かつ常時介助できる状態で行う見守り等)	分	分	分	分	分
(8) 掃除	分	分	分	分	分
(9) 洗濯	分	分	分	分	分
(10) ベッドメイク	分	分	分	分	分
(11) 衣類の整理・被服の補修	分	分	分	分	分
(12) 一般的な調理、配下膳	分	分	分	分	分
(13) 買い物・薬の受け取り	分	分	分	分	分
(14) 通院等乗降介助	分	分	分	分	分
(15) その他	分	分	分	分	分
具体的に：					

IV サービス提供者の基本属性（専門性）

（サービス提供回数が多い訪問介護員から順番に入力いただき、最大3名の入力をお願いします。）

該当する利用者に直近1ヶ月にサービス提供した訪問介護員についてサービス提供回数が多い訪問介護員から順番に入力いただき、最大3名の入力をお願いします。

<訪問介護職員：1人目>

問27 資格（複数回答）

- 1 認定介護福祉士
- 2 介護福祉士
- 3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 5 生活援助従事者研修
- 6 介護支援専門員
- 7 看護師・准看護師
- 8 その他

具体的に：

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問28 雇用形態（1つ選択）

- 1 常勤
- 2 非常勤

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問29 役職（複数回答）

- 1 管理者
- 2 サービス提供責任者
- 3 訪問介護員
- 4 その他

具体的に：

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問30 訪問介護員としての勤続年数（他社での訪問介護経験を含む）（1つ選択）

- 1 1年未満
- 2 1～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10年～20年未満
- 5 20年以上

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問31 主な移動手段（1つ選択）

- 1 自動車（自家用車）
- 2 自動車（事業所の車）
- 3 自転車（電動でないもの）
- 4 電動自転車
- 5 バイク
- 6 電車・バス等の公共交通機関と徒歩
- 7 徒歩のみ
- 8 その他

具体的に：

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問32 当該利用者の前の移動拠点（前の利用者住居、事務所・訪問介護員の自宅等）から当該利用者宅までの移動時間（半角数字）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問32 当該利用者の前の移動拠点（前の利用者住居、事務所・訪問介護員の自宅等）から当該利用者宅までの移動時間（半角数字）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
分	分	分	分	分

問33 サービス内容に対して適切な訪問介護員であるかについて教えてください。（1つ選択）

- | | | | | | |
|--|------|------|------|------|------|
| | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 |
|--|------|------|------|------|------|
- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当してほしい
 - 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である
 - 3 専門性が不足しており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい

（上記について、1、3と答えた場合）

問34 専門性に適した訪問介護員を充てられない理由について教えてください。（複数回答）

- | | | | | | |
|--|------|------|------|------|------|
| | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 |
|--|------|------|------|------|------|
- 1 高い専門性を有する人材が不足しているから
（専門性が高い職員の割合が低いから）
 - 2 身体的な負荷の少ないサービスであり、高齢な職員等、体力が少ない訪問介護員を必要とするため
 - 3 高い専門性を有する人材ばかりだから
（専門性が高い職員の割合が高いから）
 - 4 その他
→ 具体的に：

--	--	--	--	--	--

本回答欄は以上で終了です。回答漏れがないかご確認いただき、下記に表示されているボタンをクリックしてください。

シート「はじめに」にお進みください

訪問介護事業所 利用者票

※特に断りがない限り、令和6年9月1日時点の状況を入力してください。

【対象者】

③身体介護のみを提供している利用者 | 要介護1～5でそれぞれ1人ずつ

上記条件に該当する要介護度1～5の利用者が複数人いる場合は、氏名の冒頭の文字が、五十音順で一番最初の利用者についてご回答ください。

- 単一回答の設問です。プルダウンから選択肢を選んで表示させてください。
- 複数回答の設問です。あてはまる選択肢について、プルダウンから○を選んで表示させてください。
- 数値もしくは自由回答の欄です。セルに直接入力してください。自由回答には文字数の制限はありません。
- 回答対象外の設問です。ご回答いただく必要がございません。

I 利用者の基本属性

全員ご回答ください。

問1 性別について教えてください。(1つ選択)

- 1 男性
- 2 女性
- 3 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問2 年齢について教えてください。(1つ選択)

- 1 40～64歳
- 2 65～74歳
- 3 75～79歳
- 4 80歳以上

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問3 認知症高齢者の日常生活自立度について教えてください。(1つ選択)

- 1 日常生活自立度 I
- 2 日常生活自立度 II a
- 3 日常生活自立度 II b
- 4 日常生活自立度 III a
- 5 日常生活自立度 III b
- 6 日常生活自立度 IV
- 7 日常生活自立度 M
- 8 わからない・不明

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問4 生活保護の受給状況について教えてください(1つ選択)

- 1 受給している
- 2 受給していない

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問5 同居家族の有無について教えてください。(複数回答)

- 1 なし
- 2 配偶者
- 3 子
- 4 子の配偶者
- 5 孫
- 6 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問6 同居家族による介護の有無について教えてください。(1つ選択)

- 1 あり
- 2 なし

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問7 該当する利用者と主介護者の続柄について教えてください。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)
(続柄とは、利用者本人からみた関係性を指します。)

- 1 配偶者
- 2 子
- 3 子の配偶者
- 4 孫
- 5 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問8 主介護者の年齢について教えてください。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 18歳未満
- 2 18歳～40歳未満
- 3 40歳～65歳未満
- 4 65歳～75歳未満
- 5 75歳以上

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問9 主介護者の職業について教えてください。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 経営者・会社役員
- 2 会社員・団体職員(正規・非正規)
- 3 専業主婦・専業主夫
- 4 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

具体的には:

--	--	--	--	--

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問10 調査対象としているこの利用者への介護の理由により主介護者は離職しましたか。(1つ選択)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 わからない

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

(問6 同居家族による介護が「あり」の場合にご回答ください。)

問11 主介護者の状況について教えてください。(複数回答)
(主介護者が複数いる場合は、主な方1人を想定してご回答ください。)

- 1 仕事をしながら介護をしている(ビジネスケアラー)
- 2 育児をしながら介護をしている(ダブルケアラー)
- 3 若年層であるが介護をしている(ヤングケアラー)
- 4 老老介護である
- 5 上記以外

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問14-6 ADLの状況（歩行）

- 1 15点 自立、4.5m以上平地歩行可、補装具の使用はかまわないが、車椅子、歩行器は不可
- 2 10点 介助や監視が必要であれば、4.5m平地歩行可
- 3 5点 歩行不能の場合、車椅子をうまく操作し、少なくとも、4.5mは移動できる
- 4 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問14-7 ADLの状況（階段昇降）

- 1 10点 自立、手すり、杖などの使用はかまわない
- 2 5点 介助または監視を要する
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問14-8 ADLの状況（着替え）

- 1 10点 自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む
- 2 5点 部分介助を要するが、少なくとも半分以上の部分は自分でできる、適切な時間内にできる
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問14-9 ADLの状況（排便コントロール）

- 1 10点 失禁なし、浣腸、座薬の取り扱いも可能
- 2 5点 時に失禁あり、浣腸、座薬の取り扱いに介助を要する
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問14-10 ADLの状況（排尿コントロール）

- 1 10点 失禁なし
- 2 5点 時に失禁あり、収尿器の取り扱いに介助を要する場合を含む
- 3 0点 全介助

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
------	------	------	------	------

問15 手段的日常生活活動（IADL）尺度について教えてください（それぞれ1つ選択）

	1 1点 (できる) 2 0点 (できない)				
(1) IADLの状況（電話を使用する能力）	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
(2) IADLの状況（買い物）					
(3) IADLの状況（食事の準備）					
(4) IADLの状況（家事）					
(5) IADLの状況（洗濯）					
(6) IADLの状況（移動）					
(7) IADLの状況（服薬管理）					
(8) IADLの状況（財産取り扱い能力）					

IV サービス提供者の基本属性（専門性）

（サービス提供回数が多い訪問介護員から順番に入力いただき、最大3名の入力をお願いします。）

該当する利用者に直近1ヶ月にサービス提供した訪問介護員についてサービス提供回数が多い訪問介護員から順番に入力いただき、**最大3名**の入力をお願いします。

<訪問介護職員：1人目>

問27 資格（複数回答）

- 1 認定介護福祉士
- 2 介護福祉士
- 3 介護福祉士実務者研修相当（ヘルパー1級含）
- 4 介護職員初任者研修相当（ヘルパー2級含）
- 5 生活援助従事者研修
- 6 介護支援専門員
- 7 看護師・准看護師
- 8 その他

具体的に： →

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問28 雇用形態（1つ選択）

- 1 常勤
- 2 非常勤

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問29 役職（複数回答）

- 1 管理者
- 2 サービス提供責任者
- 3 訪問介護員
- 4 その他

具体的に： →

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問30 訪問介護員としての勤続年数（他社での訪問介護経験を含む）（1つ選択）

- 1 1年未満
- 2 1～5年未満
- 3 5～10年未満
- 4 10年～20年未満
- 5 20年以上

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問31 主な移動手段（1つ選択）

- 1 自動車（自家用車）
- 2 自動車（事業所の車）
- 3 自転車（電動でないもの）
- 4 電動自転車
- 5 バイク
- 6 電車・バス等の公共交通機関と徒歩
- 7 徒歩のみ
- 8 その他

具体的に： →

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問32 当該利用者の前の移動拠点（前の利用者住居、事務所・訪問介護員の自宅等）から当該利用者宅までの移動時間（半角数字）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

問32 当該利用者の前の移動拠点（前の利用者住居、事務所・訪問介護員の自宅等）から当該利用者宅までの移動時間（半角数字）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
分	分	分	分	分

問33 サービス内容に対して適切な訪問介護員であるかについて教えてください。（1つ選択）

- 1 専門性は十分であるため、可能であれば他の難しい利用者を担当してほしい
- 2 訪問介護員の割り当ては、妥当である
- 3 専門性が不足しており、可能であればより高い専門性を有する訪問介護員に担当させたい

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

（上記について、1、3と答えた場合）

問34 専門性に適した訪問介護員を充てられない理由について教えてください。（複数回答）

- 1 高い専門性を有する人材が不足しているから
（専門性が高い職員の割合が低いから）
- 2 身体的な負荷の少ないサービスであり、高齢な職員等、体力が少ない訪問介護員を要する必要があるため
- 3 高い専門性を有する人材ばかりだから
（専門性が高い職員の割合が高いから）
- 4 その他

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5

→ 具体的に：

--	--	--	--	--

本回答欄は以上で終了です。回答漏れがないかご確認いただき、下記に表示されているボタンをクリックしてください。

シート「はじめに」にお進みください